



通信

みんなをつなぐ情報誌

2017年9月1日 No. 263

編集・発行/いむた小児科

〒830-0037 久留米市諏訪野町 2284

☎ 0942-30-7611 fax 0942-30-7612

CONTENTS

- ☆こどもに多い発疹のでる病気
- ☆食中毒に注意しよう/薬の知識
- ☆野外で遊ぼう(秋の耳納山麓で遊ぶ)
- ☆今月の診療予定/予防接種
- ホームページ:<http://www.imuta.com>
- メール:office@imuta.com

(9月のカレンダー)

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 休
3 休	4	5 ★	6 ★	7 ★	8	9
10 休	11	12	13 ★	14 ★	15 BCG	16
17 当	18 休	19	20 ★	21	22 BCG	23 休
24 休	25	26	27	28	29	30

★印(予防接種・乳幼児健診)

今月の当番医

- 3日/きむらこどもクリニック(野中)
- 10日/井上医院(櫛原)
- 17日/いむた小児科(諏訪野)
- 18日/河野小児科(国分)
- 23日/吉永小児科(本町)
- 24日/かとう小児科(大善寺)
- (夜間休日:聖マリア病院)
- #8000 (小児救急医療電話相談)

今月のお知らせ

- ◇2日(土曜)は学会のため休診になります。
- ◇当番医のお知らせ
17日(日)は当番医のため、平常通りの時間帯で診療いたします。
- ◇夏期診療の土曜の午後休診は16日で終わり、30日以降の土曜日は午後も平常通り診療いたします。

予防接種・健診

予防接種は小児科で相談しましょう

乳児は2ヶ月過ぎからのワクチン接種が大切です。最初に受けたたいのは、ヒブ、小児肺炎球菌、B型肝炎、ロタウイルス(任意)など。生後6ヶ月までに受けるワクチンは6〜7種類程あります。待合室に予防接種の参考スケジュール表を置いていますので、ご自由に

「JASHO」に発疹の病気

◇水痘と帯状疱疹

ウイルスによって起こる皮膚疾患です。一般的にはこどもの頃に水痘に感染後、成人になってからや老年期に発症するのが帯状疱疹。でも、こどもの時期でも帯状疱疹に罹ることがあり注意が必要です。

◇蕁麻疹

全身に湿疹が現れる代表的な病気です。湿疹の原因は様々ですが、アレルギー性・外部環境によるもの・心因的要因などがあげられます。特にこどもの頃はアレルギー的要因に注意が必要です。

◇突発性発疹

夏場にこどもが発症しやすい病気です。全身に発疹を伴い高熱が出て下痢を伴います。発疹と下痢が治まるまで一週間くらいの療養期間が必要です。

お持ちください。また、接種の内容や順番に迷ったらお気軽にご相談ください。

土曜の午前中に乳幼児健診を実施中

火・水・木曜の他に、土曜日の午前中にも乳幼児健診を実施しています。毎月の実施日は不定期になりますので、この時間帯をご希望の方はお問い合わせください。



待合別室へご案内します

おたふくかぜ、水痘など、明らかに感染症が疑われる場合は、感染予防のために玄関横の別室でお待ちいただくことがあります。受診の際に感染症かなとおもわれる方はスタッフまでご連絡をお願いします。



◇水いぼ

こどもの時期に罹りやすい病気です。かゆみや痛みを伴わないので放置して、他の皮膚病を併発することもあるので注意が必要です。

◇麻疹・風疹

どちらもウイルスが原因して全身に発疹が出る油断できない病気です。麻疹は予防接種を受けていない1歳前後の赤ちゃんが多く罹ります。感染力が強く高熱と発疹が出て、年間で数十名が亡くなっています。

風疹も麻疹と同じような発疹が出ますが、3〜4日で治るので以前は3日はしかと呼ばれていました。特に注意が必要なのが妊娠初期の妊婦。感染すると、生まれてくる赤

INFORMATION

いむた小児科

院長 伊牟田富佐恵
(小児科専門医認定医)
診療時間:月曜～土曜
8:30～12:30、14:00～18:00
※但し、予防接種のある日は午後3時頃からの診療です。
休診日:日曜・祝祭日



- ☆予防接種(予約制)
毎週、火・水・木・金
(14:00～15:00に実施)
- ☆乳幼児健診(予約制)
毎週、火・水・木
(午前と午後実施)
予約の受付
診療時間内にお電話ください



ちゃんに障害が起こる恐れがあります。妊娠の可能性がある人は周りの流行に十分注意してください。

◇手足口病
どちらも、対象年齢になったら予防接種を受けて感染リスクを減らしましょう。

夏カゼのひとつで、手と足と口に湿疹が現れるのが特徴です。最初に熱が出てその後、手や足や口に水疱や発疹が出ます。発熱の後に発疹が出てかゆみを感じたら、手足口病を疑ってください。